

2025～26年度 RI第2650地区

創立 昭和36年6月28日

承認 昭和36年8月 3日

勝山ロータリークラブ週報

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 勝山市市民交流センター

〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地

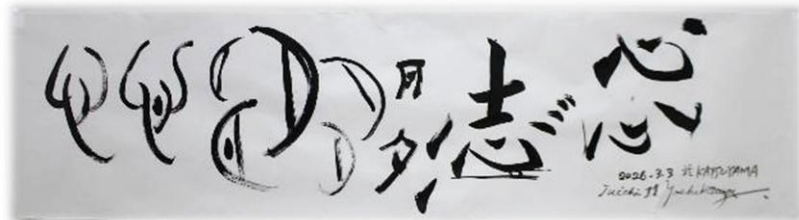
TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760

URL: <https://rid2650.gr.jp/club-katsuyama>

Email: katsuyamarc@gmail.com

■会長 滝川 博則 ■幹事 辻 利津子

編集発行・文責 公共イメージ委員会



会長メッセージ

～ 縁（えにし）を継なく ～

第3122回 例会 (4月28日)

●会長スピーチ

会長 滝川 博則



本日の例会は、この4月にスタートされました福井県立大学 恐竜学部 勝山キャンパスより、学生お二人と教授をお迎えしております。心より歓迎申し上げます。

さて本日は、「勝山市と恐竜の歩み」について、少し振り返ってみたいと思います。

まず1980年代。北谷の崖にてワニの全身化石が発見されました。この発見は、勝山の地に太古のロマンが眠っていることを示した、大きな一歩であったと思います。

続く1990年代。いよいよ恐竜化石の本格的な発掘がスタートいたします。まだ当時は、現在のように「福井＝恐竜」というイメージが確立されていたわけではありません。

しかし、こんな興味深いエピソードがあります。

1990年、プロレスラーの天龍源一郎さんを中心に旗揚げされた団体SWSのロゴマークは、ティラノサウルスでした。

このロゴを手がけた広告会社が、天龍さんの地元・福井の新たな可能性として「恐竜」に注目していた、という話があります。

つまり、私たちがまだ気づききれていなかった魅力に、外の視点はすでに可能性を見出していた、ということではないでしょうか。

そして2000年代。福井県立恐竜博物館が開館し、その魅力は国内外へと広がっていきました。今や年間130万人を超える来館者を迎え、福井を代表するキラコンテンツとなっています。

そして2025年。ついに恐竜を専門に学ぶ学部がこの勝山に誕生しました。「楽しさ」と「学び」が両輪となり、新しい価値が動き出した瞬間であると感じております。

恐竜の魅力は、まだまだ計り知れません。むしろ私たち市民自身が、その魅力を十分に理解しきれていない部分もあるのではないかと思います。

だからこそ本日お越しいただいた学生の皆さん、そして教授の存在は、私たちにとって大きな刺激であり、学びの機会です。

この勝山の地で、恐竜を「観光資源」としてだけでなく、「学び」「誇り」「未来」へとつなげていく。

その一歩を、私たち自身も踏み出していくことが大切ではないでしょうか。

本日の例会が、そのきっかけとなることを期待し、私のスピーチとさせていただきます。



●委員会報告

●親睦ロータリー家族委員会

幅田 浩二

5月26日（火）新緑例会の出欠のお返事がまだの方はお願いします。

ボーズマンサンライズRC通信

勝山市へボーズマンサンライズRCへ訪問した際の写真などをお届けに行った時のものです。



写真は水上勝山市長のSNSより

●出席報告

山内 智子

4月28日	欠席7名	65%
4月21日	欠席7名	65%

●ニコニコ報告

笠松 誠一

ビジターフィー

福井北RC 土肥忠典様

父が白寿を迎えて

辻利津子

福井県立大学恐竜学部のキャンパス祭開催に向けて

柴田正輝教授



この度はこのような機会をいただき誠にありがとうございます。

勝山の方々が恐竜学部に進学することないだろうということで、キャンパス祭というのを勝山でやらないかと声をかけたところ、2名がぜひやりたいと手を挙げてくれました。

今はそれを実現するために、いろんなところを回り説明させていただいております。

やはり一番最初というのは、いろいろ大変なことも多く、皆さんのお力をお借りしながら、何とかどんな形であれ成功させたいと思っております。

水上市長もおっしゃっていましたが、大学生の世代が勝山市にはいません。本当にみんないい子で、一生懸命な子たちばかりですので、ぜひ距離を近づけていただき、これからも学生のことを気にかけていただければと思います。

本 日 プログラム	ゲスト卓話 大野税務署長	5月19日 プログラム	会員卓話 会長エレクト	5月26日 プログラム	新緑例会	6月2日 プログラム	長山ロータリー公園清掃
-----------------	-----------------	----------------	----------------	----------------	------	---------------	-------------

ゲスト卓話

「恐竜祭」開催のご案内とご支援のお願い

福井県立大学 恐竜学部 勝山学祭実行委員
梶本 唯さん 城戸 良太郎さん



皆様、本日は貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございます。福井県立大学 恐竜学部2年の梶本と申します。本日は、私たちが企画しております、第1回学園祭「恐竜祭」について、ご説明とご支援のお願いに参りました。

第1回学園祭「恐竜祭」開催概要

まず、学園祭の概要についてご説明いたします。

- ・名称：第1回 恐竜祭（きょうりゅうさい）
- ・日時：2026年11月7日（土曜日）
- ・会場：福井県立大学 勝山キャンパス 駐車場（福井県恐竜博物館 第3駐車場）

この「恐竜祭」という名称は、私たち学生で話し合っ

恐竜学部について

ここで、私たちが所属する「恐竜学部」について、簡単にご紹介させていただきます。

恐竜学部は、恐竜研究を専門とする日本で唯一の学部です。現在、1期生34名、そして私たちの学年である2期生も34名が在籍しております。

私たちのカリキュラムは学年ごとに特色があります。

- ・1年生：主に一般教養や基礎科目を学び、大学生としての土台を築きます。
- ・2年生：私たちが今まさに学んでいる段階ですが、勝山キャンパスへ拠点を移し、地層が露出した「露頭」でハンマーを手に化石を探すといった、より専門的な実習が本格的に始まります。
- ・3年生以降：「古生物コース」と「古環境コース」に分かれ、さらに専門性を深めていきます。

恐竜学部が目指すのは、恐竜研究者だけではなく、過去の地層や生物から地球の歴史を学び、その知識を活かして、現在私たちが直面している地球温暖化などの課題に対応できる人材を育成すること、大きな目的の一つです。

学園祭「恐竜祭」開催の目的

次に、私たちがこの学園祭を開催する目的についてお話しいたします。

1. 勝山キャンパスのお披露目とオープンキャンパス

新設された勝山キャンパスを広く皆様にご覧いただく絶好の機会と捉えています。「大学に勝手に入っていいのかわからない」といった声も耳にしますが、この学園祭をきっかけに、どなたでも気軽に訪れることのできる「開かれた大学」を目指したいと考えております。

また、公式のオープンキャンパスは人数制限があるため、高校生たちが大学の雰囲気を感じられる、もう一つのオープンキャンパスとしての役割も担いたいと考えています。

2. 学術的資料の共有

日本を代表する恐竜研究の第一人者である先生方や、大学院生の先輩方が進めている最先端の研究内容を、展示などを通じて皆様と共有したいと考えています。日本唯一の恐竜学部ならではの、学術的な面白さをお伝えできれば幸いです。

3. 学生間の交流促進

勝山市に誕生した初めての大学キャンパスとして、地域の高校生の皆さんにもぜひ参加していただき、交流を深める場としたいと考えています。

これらの目的を通じて、将来的にはこの「恐竜祭」が、地域の皆様に愛される年間行事として定着し、恐竜というブランドを活かした地域の活性化にも貢献できればと願っております。

主な企画内容

当日は、皆様楽しんでいただけるよう、様々な企画を準備しております。

キッチンカーによる飲食ブース：学生による運営負担を考慮し、様々なグルメを楽しめるキッチンカーを複数呼び込みます。

ステージパフォーマンス：恐竜学部の学生・教員によるパフォーマンスのほか、県立大学のサークルや地域の団体様にもご出演いただくため、一般公募を行う予定です。

特別講義・体験授業：普段私たちが受けている専門的な授業を、短くわかりやすくアレンジして皆様にお届けします。

キャンパスツアー：学生がガイド役となり、恐竜の骨格をイメージしてデザインされたユニークな新キャンパスをご案内します。

サイエンスブース展示：大学院生の先輩方による最新の研究成果を、ポスター形式でわかりやすく展示いたします。

学生による出店：絵が得意な学生がデザインしたオリジナルグッズの販売などを計画しています。

集客目標とご支援のお願い

本学園祭では、県内の方々はもちろん、恐竜博物館へお越しの観光客の方々など、約2,000名の来場を目標としております。

しかしながら、この学園祭を実現するためには、皆様のご支援が不可欠です。

特に、ステージ設営費や、会場の安全を確保するための警備費、そしてテントや机といった備品レンタル費が大きな課題となっております。新しいキャンパスには、学園祭で使用する備品がほとんど何もないのが現状です。

そこで、誠に恐縮ではございますが、企業の皆様に協賛金のご支援をお願いしたく、本日参りました。

- ・協賛金：一口20,000円からお願いしております。
- ・返礼：会場内へのお名前掲載、および当日配布するパンフレットへの広告掲載をさせていただきます。

また、勝山市の制度を活用したクラウドファンディングも並行して実施する計画です。しかし、企画準備を進めるための初期費用も不足している状況でございます。もし、この趣旨にご賛同いただき、ご支援をご検討いただける企業様がいらっしゃいましたら、クラウドファンディングの開始を待たず、ご協力いただけますと大変心強く存じます。

今後のスケジュール

- ・～7月31日：ステージ出演団体・キッチンカー出店の募集締め切り
- ・～8月31日：クラウドファンディング実施期間
- ・～9月16日：協賛金お振込み締め切り（※ご事情に応じて柔軟に対応させていただきます）
- ・11月7日：「恐竜祭」開催

本日は、私たちの初めての挑戦である学園祭についてご説明させていただきました。恐竜学部というユニークな学びの場から、地域を盛り上げ、未来へ繋がる新しい交流を生み出していきたい。その第一歩となるこの学園祭を、どうか皆様のお力で成功へと導いていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

本日は、お忙しい中、最後までお聞きいただき、誠にありがとうございました。